

事業活動温暖化対策計画の実施状況に関する事項

2022 年度

住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地）		東京都港区北青山一丁目2番3号								
氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）		東海カーボン株式会社 代表取締役社長 長坂 一								
事業概要		製造業 窯業・土石製品製造業								
該当する事業者要件		<input checked="" type="checkbox"/> 熊本県地球温暖化の防止に関する条例施行規則第5条第1号該当特定事業者（大規模エネルギー使用事業者）								
		<input type="checkbox"/> 熊本県地球温暖化の防止に関する条例施行規則第5条第2号該当特定事業者（自動車運送事業者）								
		<input type="checkbox"/> 特定事業者以外の事業者								
計画期間		2022 年度 ～ 2024 年度								
事業活動温暖化対策計画書に定めた措置の実施状況		照明器具（水銀灯、蛍光灯）のLED化を実施し消費電力を削減した。軽油使用のフォークリフトを電動フォークリフトへ更新しCO2排出量を削減した。								
温室効果ガスの排出の状況等	年度区分	基準年度 (2021)年度	前年度 ( )年度	計画期間					目標年度 (2024)年度	
	①排出量 t-CO2	23,179		2022)年度	( )年度	( )年度	( )年度	( )年度	22,491	
	増減率 (基準年度比)			△ 0.8 %	%	%	%	%	△ 3.0 %	
	温室効果ガス算定排出量の削減 補完的 手段による 削減量	森林の整備及び保全 ( t-CO2 )			0					
		再生可能エネルギーを利用した電力又は熱の供給 ( t-CO2 )			0					
		グリーン電力証書又はグリーン熱証書の購入 (t-CO2)			0					
		その他知事が認めるもの (t-CO2)			0					
		②合計(t-CO2)								
	① - ②				22,989					
	差引後排出量 ( t-CO2 )				22,989					
	差引後増減率 (基準年度比)				△ 0.8 %	%	%	%	%	
	原単位算定排出量等	排出量 t-CO2	2,364		1,999					2,294
増減率 (基準年度比)				△ 15.4 %	%	%	%	%	△ 3.0 %	
差引後排出量 (t-CO2)										
差引後増減率 (基準年度比)				%	%	%	%	%		
原単位の考え方		原単位=CO2排出量[t-CO2]/エネルギーの使用と密接な関係にある値[t] 分母は『工程別・主要品種別の重量を換算生産量に換算した重量[t]』								
計画の進捗又は達成の状況等		2022年度は照明LED化と電動フォークリフトへの更新に加えて、生産効率改善の取り組みと九州電力の排出係数減でCO2排出量原単位を削減し、目標を達成した。								
特記事項		弊社は再生可能エネルギー、省エネルギーに対する貢献が大きい「太陽電池」「燃料電池」「リチウムイオンバッテリー」「LED」等の製造に必要な黒鉛の部品、部材を製造しており、地球温暖化防止に貢献しています。								

- 備考 1 □のある欄には、該当する□内に「レ印」を記入してください。
- 2 「計画期間」並びに「基準年度」「前年度」「目標年度」及びそれらの排出量は、提出済の事業活動温暖化対策計画書に一致させてください。
- 3 「計画の進捗又は達成の状況等」欄には、計画期間における排出量削減の進捗の状況及び計画終了時における事業活動温暖化対策計画書に掲げた温室効果ガスの排出の抑制の量に係る目標の達成又は未達成の理由等があれば、記入してください。
- 4 「特記事項」欄には、過去の温室効果ガス排出削減に係る実績や地球温暖化防止に寄与する技術又は商品の開発等の取組があれば、記入してください。